入　札　公　告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和７年６月１８日

国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産資源研究所管理部門長　南　浩史

１．調達内容

（１）調達件名及び数量　（単価契約）東シナ海～九州周辺海域で採集された動物プランクトン試料の分析業務　一式

（２）調達仕様　入札説明書による。

（３）履行期限　令和８年３月２３日

（４）履行場所　入札説明書による。

（５）入札方法　入札金額は、契約希望単価に予定検体数を乗じて算出した金額を記載すること。また、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の１００分の１０に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の１１０分の１００に相当する金額を入札書に記載すること。

２．競争参加資格

（１）国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程（平成１３年４月１日付け１３水研第６５号）第１２条第１項及び第１３条の規定に該当しない者であること。

（２）令和７・８・９年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は全省庁統一資格の「役務の提供等契約」の業種「調査・研究」又は「その他」で「Ａ」、「Ｂ」、「Ｃ」又は「Ｄ」いずれかの等級に格付けされている者であること。

（３）国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長から物品の製造契約、物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
ただし、全省庁統一資格に格付けされている者である場合は、国の機関の同様の指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。

（４）暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第３２条第１項各号に掲げる者でないこと。

（５）本業務を履行しうる知識、技術を有することを証明した者であること。

（６）仕様書を踏まえた実施体制を整備すると共に、業務責任者（分析結果における全責任を負う者）を有していることを証明した者であること。

３．入札説明書等の交付方法　競争参加希望者は、以下により入札説明書等（入札説明書、入札心得書、契約書案、入札書様式、委任状様式等）の交付を受けること。

①直接交付
長崎県長崎市多以良町１５５１－８
国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産資源研究所管理部門管理課
電　話　０９５－８６０－１６２６
ＦＡＸ　０９５－８５０－７７６７

②郵送による交付
封書に「（単価契約）東シナ海～九州周辺海域で採集された動物プランクトン試料の分析業務　入札説明書希望」と記入し、返信用封筒（角２）に３２０円切手を貼付し、上記①あて郵送のこと。

③メールによる交付
任意書式に「（単価契約）東シナ海～九州周辺海域で採集された動物プランクトン試料の分析業務入札説明書メールにて希望」と記入し、社名、担当者名、メールアドレス、電話番号を記載のうえ、上記①あてＦＡＸ送

信すること。

4．入札説明会の日時及び場所等

仕様書等に関し質疑がある場合には、令和７年６月３０日までに上記３．あてにメール（アドレスは入札説明書に記載）又はファックスにて質疑を行うこと。当日までの質疑を取りまとめ、回答は入札説明書受領者全員に対して行うとともに当機構のホームページにて公表することにより入札説明会に代える。

なお、当該日以降に質疑が発生した場合も随時受け付け、同様に対応する。

ただし、質疑内容に個人に関する情報であって特定の個人を識別し得る記述がある場合及び法人等の財産権等を侵害するおそれのある記述がある場合には、当該箇所を伏せ又は当該質疑を公表せず、質疑者のみに回答することがある。

5．証明に関する事項

競争参加者は、上記２．（５）、（６）を証明する証明書等を提出しなければならない。

（１）証明書等　入札説明書による。
（２）提出場所　３．①に同じ。
（３）提出期限　令和７年　７月　３日　１７時００分

6．入札の日時及び場所等

（１）入札の日時及び場所　令和７年　７月１４日　１４時００分
長崎県長崎市多以良町１５５１－８
国立研究開発法人水産研究・教育機構
長崎庁舎　小会議室

（２）郵便による入札書の受領期限及び提出場所　令和７年　７月１４日　１２時００分
３．①に同じ。

7．その他

（１）契約手続きにおいて使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨。

（２）入札保証金及び契約保証金　免　除。

（３）入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書及び入札に関する条件に違反した入札書は無効とする。

（４）契約書作成の要否　要。

（５）落札者の決定方法　予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

（６）競争参加者は、入札の際に国立研究開発法人水産研究・教育機構の資格審査結果通知書写し又は全省庁統一資格の資格審査結果通知書写しを提出すること。

（７）詳細は入札説明書による。

8．契約に係る情報の公表

（１）公表の対象となる契約先

次の①及び②いずれにも該当する契約先

①　当機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等※注１　として再就職していること

②　当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の３分の１以上を占めていること※注２

なお、「当機構」とは、改称前の独立行政法人水産総合研究センター及び国立研究開発法人水産総合研究センター、統合前の独立行政法人水産大学校を含みます。

※注１　「役員、顧問等」には、役員、顧問のほか、相談役その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、経営や業務運営について、助言すること等により影響力を与えると認められる者を含む。

※注２　総売上高又は事業収入の額は、当該契約の締結日における直近の財務諸表に掲げられた額によることとし、取引高は当該財務諸表の対象事業年度における取引の実績による。

（２）公表する情報

上記（１）に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表する。

①　当機構の役員経験者及び課長相当職以上経験者（当機構ＯＢ）の人数、職名及び当機構における最終職名

②　当機構との間の取引高
③　総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨
　３分の１以上２分の１未満、２分の１以上３分の２未満又は３分の２以上
④　一者応札又は一者応募である場合はその旨

（３）当機構に提供していただく情報
①　契約締結日時点で在職している当機構ＯＢに係る情報（人数、現在の職名及び当機構における最終職名等）
②　直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高

（４）公表日
契約締結日の翌日から起算して原則として７２日以内（４月に締結した契約については原則として９３日以内）

（５）その他
当機構ホームページ（契約に関する情報）に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が行う契約に係る情報の公表について」が掲載されているのでご確認いただくとともに、所要の情報の当機構への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力をお願いいたします。
なお、応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了知願います。

９．公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」（平成１９年２月１５日文部科学大臣決定）に沿って、公的研究費の契約等における不正防止の取り組みを行っており、取り組みのひとつとして、取引先の皆様に「国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項」（URL：https://www.fra.go.jp/home/keiyaku/files/pledge_requestnote_contract2.pdf）をご理解いただき、一定金額以上の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。
公的研究費の不正防止関係書類（①公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について、②国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項、③誓約書）は、入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いします。
なお、当機構の本部、研究所、開発調査センター、水産大学校いずれか１箇所に１回提出していただければ、当機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

業務仕様書

1．件　名　（単価契約）東シナ海～九州周辺海域で採集された動物プランクトン試料の分析業務

2．業務及び目的

(1) 東シナ海の動物プランクトン同定・計数・計測業務

上記業務は、東シナ海陸棚域から黒潮域における浮魚類の餌料環境を把握するため、動物プランクトンを種レベルで同定・計数・計測することを目的とする。

(2) 大型クラゲ幼生及び餌料動物プランクトン同定・計数・計測業務

上記業務は、東シナ海の大型クラゲ頻出海域において大型クラゲ幼生出現の有無を確認すること及び餌となる動物プランクトンを種レベルで同定・計数・計測することを目的とする。

3．予定検体数　合計 172 検体

業務(1)　168 検体:

網目幅 64-100μm の改良型ノルパックネットによる水深 50-150m 以浅の鉛直曳網 1 回で得られた曳網試料または網目幅 100μm の VMPS 鉛直区分採集の各採集層で得られた試料を 1 検体とする。 試料送付は契約後 2 週間～11 月に順次送付予定。

業務(2)　4 検体:

網目幅 100μm の改良型ノルパックネットによる水深 150m 以浅の鉛直曳網 1 回で得られた曳網試料または網目幅 100μm の VMPS 鉛直区分採集の各採集層で得られた試料を 1 検体とする。 試料送付は 9 月の予定。

4．成 果 品　　長崎県長崎市多以良町 1551－8

納入場所　　国立研究開発法人水産研究・教育機構　水産資源研究所

5．履行期限　　令和 8 年 3 月 23 日

6．業務内容　　当所から送付する試料について、以下のとおり作業を行うこと。

① 試料の分割処理

まず、各試料からゴミを取り除き、大型プランクトン(注)を選別する。ゴミの除去と大型プランクトンの選別を終えた試料は、分割器を用いて 1／2 に分割する。分割した試料はそれぞれ 1／2A 試料、1／2B 試料とする。

(注)大型プランクトンの定義: 体長 3cm 以上を目安とし、分類群としてはクラゲ類・ヒカリボヤ・サルパ・その他大型甲殻類等を含む。ヤムシ類・オキアミ類は大型プランクトンの対象としない。

② 沈殿量と湿重量の測定

1／2B 試料を沈殿管等に移し、一日静置した後に、その容量を 1ml の精度で測定する。沈殿量の測定後、試料から海水をできる限り除去し、湿重量を 0.1mg の精度で測定する。

③ 分類群の同定と個体数の計数

大型プランクトン及び 1／2A 試料について、動物プランクトン分類群の同定と個体数の計数を行う。同定の基準はア）～サ）に示す分類群とするが、種の判別が容易なものは可能な限り種レベルの同定結果も示すこと。1／2A 試料は顕微鏡による観察のため、更に分割しても良い。ただし、分割の程度は、カイアシ類コペポディド期を 200 個体以上計数できる範囲とする。これら 1／2A 試料の分割試料及び濃縮した採水試料を検鏡用試料とする。同定作業は「日本産海洋プランクトン検索図説」を基本に、Web Site “World Register of Marine Species” を参考にしながら、最新の情報を取り入れて行う。根拠とした文献・情報は分析結果表に付記すること。分析作業は黒潮域の動物プランクトン（特にカイアシ類）に精通した者が行うこと。

ア） カイアシ類： 成体については世界中の海産浮遊性カイアシ類に関する Web Site “Marine Planktonic Copepod” を参照し、これにリストアップされている種は全て同定し個体数を計数する（参考として別紙 1「東シナ海におけるカイアシ類出現種リスト」を添付する）。計数の際には成体雌・成体雄を分けて記録する。*Calanus* 属については未成体のコペポディト期も種同定を行い、各ステージの個体数を計数する。その他のコペポディド期については属レベルまでの同定を基準とするが、可能な限り種レベルで同定を行い各ステージの個体数を計数する。ノープリウス幼生は目から科レベルで可能な限り同定する（*Calanus* 属について、種の同定が可能なノープリウス幼生が出現した場合は、種レベルで計数する）。

イ） クラゲ類（刺胞動物・有櫛動物）： 綱レベルの同定・計数を行う。なお、業務（2）で大型クラゲ（*Nemopilema nomurai*）のエフィラ幼生が出現した場合は傘径を測定し、別途スクリュー管等に保存する。

ウ） 腹足類： 科レベルの同定・計数を行う。

エ） 多毛類(浮游性)： 綱レベル（Polychaeta）の同定・計数を行う。

オ） 枝角類： 種レベルの同定・計数を行う。

カ） 介形類： 綱レベル（Ostracoda）の同定・計数を行う。

キ） 軟甲類： 以下の基準とする。

- オキアミ類： 成体・未成体は種レベルの同定・計数を行う。幼生はノープリウス、メタノープリウス、カリプトピス、フルシリアの各発育ステージに分けて計数する（幼生について分類情報のある種は、可能な場合、種レベルで同定・計数する）。詳細については作業開始前に担当職員と協議すること。
- 十脚類： 科レベルの同定・計数を行う。
- 端脚類： 亜目レベル（Hyperiidea、Gammaridea）の同定・計数を行う。
- その他： 可能な限り種レベルで、目レベルまでの同定・計数を行う。

ク） ヤムシ類： 種レベルの同定・計数を行う。

ケ） タリア類： 以下の基準とする。

- ヒカリボヤ： 群体について種レベルの同定・計数を行う。
- サルパ： 単独個体と連鎖個体を分け、種レベルの同定・計数を行う。
- ウミタル： 属レベル以上の同定・計数を行う。ナース世代は纏めて良い。

コ） 尾虫類： 種レベルの同定・計数を行う。サンプルの保存状態が悪い場合でも可能な限り科レベルで同定する。

サ） 一時性プランクトン（魚卵・稚仔魚含む）： フジツボ幼生（キプリス・ノープリウス）及びカタクチイワシ卵は確実に同定する。その他は請負業者における最終責任者（または分析担当者）が知識を持つ範囲で可能な限り計数・同定する。

なお、大型プランクトンについては、同定と計数の後に湿重量を測定した後、別途スクリュー管瓶等に保管すること。業務(2)で大型クラゲ(*Nemopilema nomurai*)の若齢個体が出現した場合は傘径の測定も実施し、別途スクリュー管等に保管すること。

④ 体長測定

検鏡用試料で同定・計数した動物プランクトンについては、体長・体幅など重量換算に必要な指標部位の測定を行う。測定値からの重量(湿重量、乾燥重量、炭素重量)換算式も示すこと。測定部位については、「沿岸環境調査マニュアル(日本海洋学会編、恒星社厚生閣)」「地球環境調査計測事典 第3巻 沿岸域編(竹内均監修)」などを参照し、決定する。詳細については作業開始前に担当職員と協議すること。

⑤ 成果品提出

以下の情報を別紙2、別紙3を参考にしてMicrosoft Excelシートか、カンマ区切りテキストファイルに纏め、分析結果表として担当職員宛に電子メールで提出する。Microsoft Excelシートの場合は全試料のデータをア)～オ)毎に1シートに纏めること。

ア) 実計数値・分割率

イ) 採集当たり個体数(個体数／試料)。
採集当たり個体数については、検鏡用試料と大型プランクトンの個体数を合計し、カイアシ類については目名・科名も付記する。

ウ) 指標部位計測値

エ) 湿重量・沈殿量値

オ) 大型プランクトンに関する情報(クラゲ類傘径・湿重量など)

カ) 分析担当者名

7. 分析終了後の試料処理

分析後の試料は以下の要領で処理すること(1／2A、1／2B試料の保管方法の詳細については別紙4を参照)。

① 1／2B試料: 内蓋付の50 mlガラス製瓶に入れる。容器内は5%ホルマリン海水で満たす。蓋に「船名(航海番号)」「定点番号」「ネット種類」「採集層」と、「1/2 - B」の文字を記入する(耐水性のシールを貼付しても良い)。

② 1／2A試料(未検鏡分): 内蓋付の50 mlガラス製瓶に入れる。容器内は5%ホルマリン海水で満たす。蓋に「船名(航海番号)」「定点番号」「ネット種類」「採集層」と、元の試料に対する分割率、「A」の文字を記入する。(耐水性のシールを貼付しても良い)。

③ 検鏡用試料: 10 mlスクリュー管に入れる。容器内は5%ホルマリン海水で満たす。蓋に試料全体に対する分割率と、「A」の文字を記入する(耐水性のシールを貼付しても良い)

④ 大型プランクトン試料: 適切なサイズのスクリュー管に入れ、容器内は5%ホルマリンで満たす。蓋に「船名(航海番号)」「定点番号」「採集層」「内容物名(「クラゲ」「サルパ」「ヒカリボヤ」など)」を記入する(耐水性のシールを貼付しても良い)。

8. 試料返却

7. で処理した①、②は標準のコンテナ(例:三菱樹脂・ヒシコンテナ S-14 黄色)に58本ずつ収納すること。また標準サンプル瓶蓋の一番上のラベルに1～58までの通し番号を

記入すること。ただし複数本に分けたサンプルについては全て同じ番号を記入すること。一つのコンテナに採集月の異なる試料などが混在しても構わない。コンテナの面積の小さい 2 側面にはラミクロステープ（同等品可）を貼付した上で通し番号を記載すること。試料及びコンテナに記載した通し番号を返送試料の一覧に入力すること。コンテナには新聞紙等の緩衝材をいれ、さらに三段重ねにした上で最上部のコンテナに蓋（三菱樹脂・ヒシコンテナ S-1 用・黄色）をし、PP バンド（プラスチックバンド）等で結束した上で当所へ送付すること。元々試料が入っていた瓶は洗浄して返送する。返却時の送料・容器は請負業者負担とする。③、④については、適切なコンテナに緩衝材と共にいれて当所へ送付すること。

9. そ の 他

① 請負業者は試料受領後、速やかに試料と試料一覧表を照合し、試料の状態等について確認を行い、担当職員へ受領した旨を連絡する。試料と試料一覧表との不一致や輸送中の事故があった場合は、取扱いについて担当職員と協議する。なお、引き渡しにかかる送料等は当所負担とする。

② 業務に必要な消耗品等は請負業者にて準備すること。

③ 成果品の提出の際は必ずファイルのウィルスチェックを行うこと。

④ 成果品について当所におけるチェック結果によっては該当の全サンプルの再検を求めることがある。また仕様書に反する成果品が提出された場合や当所でのクロスチェック結果と大きく異なる場合においても全サンプルの再検を求めることがある。

⑤ 詳細については担当職員の指示に従うこと。特に作業中に疑義が生じた場合は、必ず担当職員と打ち合わせを行い、合意を得たうえで作業を進めること。

⑥ 本業務で知り得た情報について、取扱責任者を置き、社内で適切に管理を行うこと。

⑦ 業務で知り得た情報について、第三者への開示をしないこと。

東シナ海におけるカイアシ類出現種リスト

Order	Species
CALANOIDA	Acartia negligens
	Acartia danae
	Acartia omorii
	Acartia pacifica
	Aetideus acutus
	Haloptilus longicornis
	Calanus sinicus
	Canthocalanus pauper
	Cosmocalanus darwini
	Mesocalanus tenuicornis
	Mesocalanus lighti
	Nannocalanus minor
	Neocalanus gracilis
	Undinula vulgaris
	Calocalanus pavo
	Calocalanus plumulosus
	Calocalanus styliremis
	Paracandacia truncata
	Paracandacia bispinosa
	Candacia bipinnata
	Candacia pachydactyla
	Candacia simplex
	Candacia discaudata
	Centropages furcatus
	Centropages gracilis
	Clausocalanus arcuicornis
	Clausocalanus farrani
	Clausocalanus furcatus
	Clausocalanus mastigophorus
	Clausocalanus minor
	Clausocalanus parapergens
	Clausocalanus paululus
	Clausocalanus pergens
	Ctenocalanus vanus
	Rhincalanus cornatus
	Rhincalanus nasutus
	Eucalanus pileatus
	Eucalanus subtenuis
	Euchaeta rimana
	Euchaeta indica
	Paraeuchaeta concinna
	Paraeuchaeta longicornis
	Paraeuchaeta plana
	Paraeuchaeta russelli
	Heterorhabdus papilliger
	Lucicutia flavicornis
	Mecynocera clausi
	Pleuromamma abdominalis
	Pleuromamma gracilis
	Pleuromamma indica
	Pleuromamma xiphias
	Acrocalanus gibber
	Acrocalanus gracilis
	Acrocalanus longcornis
	Delius nudus
	Paracalanus aculeatus
	Paracalanus crassirostris
	Paracalanus denudatus
	Paracalanus elegans
	Paracalanus nanus
	Paracalanus parvus s.l.
	Calanopia elliptica
	Calanopia minor
	Scolecithricella longispinosa
	Scolecithricella vittata
	Scolecithrix bradyi
	Scolecithrix danae
	Scolecithrix nicobarica
	Temoropia mayumbaensis
	Temora discaudata
	Temora turbinata
CYCLOPOIDA	Paroithona pulla
	Oithona atlantica
	Oithona attenuata
	Oithona brevicornis
	Oithona davisae
	Oithona decipiens
	Oithona fallax
	Oithona fragilis
	Oithona longispina
	Oithona nana
	Oithona plumifera
	Oithona rigida
	Oithona setigera
	Oithona similis
	Oithona simplex
	Oithona tenuis
	Oithona vivida
MORMONILLOIDA	Mormonilla minor
HARPACTIDOIDA	Clytemnestra rostrata
	Clytemnestra scutellata
	Microsetella norvegica
	Microsetella rosea
	Macrosetella gracilis
	Euterpina acutifrons
POECILOSTOMATOIDA	Corycaeus affinis
	Corycaeus agilis
	Corycaeus andrewsi
	Corycaeus asiaticus
	Corycaeus catus
	Corycaeus crassiusculus
	Corycaeus erythraeus
	Corycaeus furcifer
	Corycaeus giesbrechti
	Corycaeus limbatus
	Corycaeus lautus
	Corycaeus longistylis
	Corycaeus pacificus
	Corycaeus speciosus
	Corycaeus subtilis
	Corycaeus typicus
	Farranula carinata
	Farranula concinna
	Farranula gibbula
	Farranula rostrata
	Lubbockia squillimana
	Oncaea clevei
	Oncaea media
	Oncaea mediterranea
	Oncaea scottodicarloi
	Oncaea venusta f. typica
	Oncaea venusta
	Oncaea venusta f. venella
	Oncaea waldemari
	Triconia conifera
	Triconia dentipes
	Triconia elongata
	Triconia furcula
	Triconia giesbrechti
	Triconia hawii
	Triconia minuta
	Triconia umerus
	Oncaea zernovi
	Oncaea bathyalis
	Oncaea ovalis
	Oncaea tregoubovi
	Sapphirina darwinii
	Sapphirina nigromaculata
	Copilia quadrata
	Copilia mirabilis
	Hemicyclops japonicus
	Ratania flava

別紙2

分析結果表・個体数(例)

LNP 0.1

(個体数/試料)

Cruise no.		YK1413	YK1413	YK1413	YK1413	YK1413	YK1413
Station no.		1	2	3	4	5	6
Year		2015	2015	2015	2015	2015	2015
Month		2	2	2	2	2	2
Day		18	18	18	19	19	19
Time		7:35	13:13	20:31	0:25	4:52	9:18
Lat.		29° 44.986 N	29° 45.412 N	29° 15.083 N	29° 15.101 N	29° 14.724 N	28° 44.839 N
Lon.		128° 45.170 E	128° 15.235 E	127° 45.487 E	128° 15.332 E	128° 45.276 E	128° 39.980 E
magnification of subsample		64.0	64.0	64.0	64.0	32.0	64.0
Hydroida			**	**			
Siphonophora							**
Pteropoda		**	**	**	**	**	**
Heteropoda							
Bivalvia		**		**	**		
Polychaeta			**	**	**	**	**
Podon spp.							
Evadne nordmanni							
Evadne tergestina							
Ostracoda				**	**	**	**
Acartia negligens	f						
Acartia negligens	m						
Acartia danae	f						
Acartia danae	m						
Acartia omorii	m						
Acartia	c		**		**	**	
Undeuchaeta plumosa	m						
Aetideidae	m						
Aetideidae	c						
Haloptilus	c						
Calanus sinicus	f						
Calanus sinicus	m						
Calanus sinicus	cV		**				
Calanus sinicus	cIV						
Calanus sinicus	cIII						
Calanus sinicus	cII						
Calanus sinicus	cI		**				
Canthocalanus pauper	f						
Canthocalanus pauper	m		**				
Cosmocalanus darwini	f	**	**		**		
Cosmocalanus darwini	m	**			**		
Mesocalanus tenuicornis	f						
Nannocalanus minor	f						
Neocalanus gracilis	f						
Undinula vulgaris	f						
Undinula vulgaris	m						
Calanidae	c	**		**	**	**	**
Calocalanus pavo	f						
Calocalanus plumurosus	f						
Calocalanus	f	**		**			
Calocalanus	c	**	**	**	**	**	**
Candacia bipinnata	m						
Candacia catula	f						
Candacia longimana	m						
Paracandacia bispinosa	f						
Paracandacia bispinosa	m						
Paracandacia truncata	m						
Candaciidae	c						**
Centropages	c						
Ctenocalanus vanus	f			**			**
Ctenocalanus vanus	m						
Ctenocalanus vanus	c		**	**			**
Clausocalanus arcuicornis	f			**			
Clausocalanus arcuicornis	m	**		**			
Clausocalanus farrani	f	**	**		**	**	**
Clausocalanus furcatus	f		**	**			
Clausocalanus furcatus	m						
Clausocalanus mastigophorus	f					**	
Clausocalanus mastigophorus	m						
Clausocalanus minor	f		**				
Clausocalanus minor	m						
Clausocalanus parapergens	f			**	**		
Clausocalanus parapergens	m						
Clausocalanus pergens	f			**		**	**
·····							
Total		**	**	**	**	**	**
Wet weight (g)		**	**	**	**	**	**

分析結果表・サイズ（例）　　LNP 0.1

航海番号:YK1413　測点番号:No.1　　分割率：64

SPECIES	個体数(/曳網)	ITEM	LENGTH（mm） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
Hydroidea		BL											
		BW											
Siphonophora		BL											
		BW											
Pteropoda	**	BL	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**
		-											
Heteropoda		BL											
		-											
Other gastropoda		BL											
		-											
Bivalvia	**	BL	**										
		-											
Polychaeta		BL											
		-											
Cladocera		BL											
		-											
Ostracoda		BL											
		BW											
Calanoida	**	PL	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**
		-											
Cyclopoida	**	PL	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**
		-											
Mormonilloida		PL											
		-											
Harpacticoida	**	PL	**										
		-											
Poecilostomatoida	**	PL	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**
		-											
Siphonostomatoida		BL											
		BW											
Nauplius of Copepoda	**	BL	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**
		-	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**
Nauplius of Cirripedia		BL											
		BW											
Cypris of Cirripedia		BL											
		BW											
Mysidacea		BL											
		BW											
Isopoda		BL											
		BW											
Amphipoda		BL											
		BW											
Euphausiasea (egg)		BL											
		BW											
Euphausiasea (naupilus)		BL											
		BW											
Euphausiasea (metanaupilus)		BL											
		-											
Euphausiasea (calyptopis)	**	BL	**										
		-											
Euphausiasea (furcilia)		BL											
		-											
Euphausiasea (juv.+adult)		CL											
		-											
Macrura		CL											
		-											
Anomura		CL											
		-											
Brachyura		BL											
		BW											
Stomatopoda		BL											
		BW											
Actinotrocha larva		BL											
		BW											
Cyphonautes larva		BL											
		-											
Chaetognatha	**	BL	**	**	**								
		BW											
Echinodermata larva		BL											
		BW											
Pyrosomatida		BL											
		-											
Doliolida		BL											
		BW											
Salpida		BL											
		BW											

動物プランクトン標本の保管方法

◎ プランクトン標本（1/2A、1/2B）は標本ラベルと共に 50ml 標準サンプル瓶（UM サンプル瓶、アズワン番号 5-128-01）に入れる。
- ・1本の瓶に収容出来ない場合は複数本に分けて収容する。
- ・サンプル瓶の蓋にはラベル 3 種を並べて貼付する（※）。

◎ サンプル瓶はコンテナ（三菱樹脂・ヒシコンテナ S-14 黄色）に収納。
- ・収納本数：LNP 標本は 58 本／箱
- ・同一コンテナに採集月の異なる標本が混在しても構わない。

◎ コンテナの面積の小さい2側面にラミクロステープ（同等品可）を貼付し、通し番号を記載
※サンプル瓶の蓋に貼付するラベル（同等品を使用する場合は、担当者に事前に確認をすること）

① 上：タフスポット（三商　商品コード　96-4024）
コンテナ内の通し番号【1～58】を記入
ただし、複数本に分けたサンプルには全て同じ番号を記入

② 中：タフタッグ（三商　商品コード　96-0849）
サンプルの採集記録等を記入
採集年月日、採集機関、船名（航海番号）、定点番号、ネットの種類（LNP、VMPS 等）、目合（64, 100, 335μm 等）、採集層（0-150m 等）、曳網方法（鉛直、斜行）、サンプルの分割率(1/1、1/2、1/4 等)、複数本に分けた場合のサンプル瓶数（1/3 本、2/3 本、3/3 本等）を記載

③ 下：タフタッグ（三商　商品コード　96-084）
コンテナ番号を記入（後日、資源研で記入するため、納品時は空欄にしておくこと）

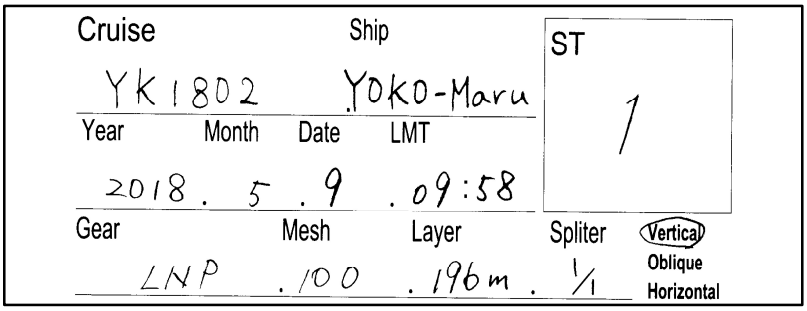
記載例(1 本の場合)

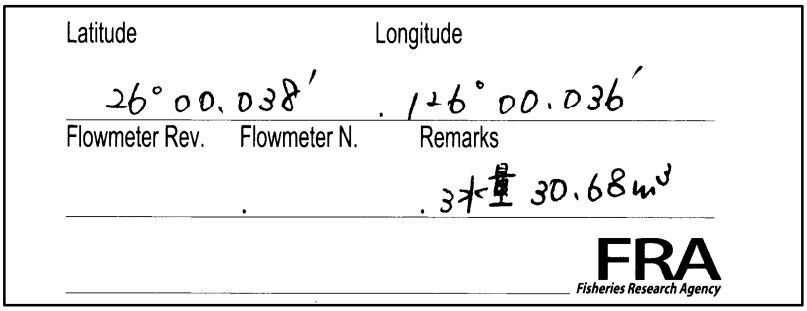
記載例(2 本以上の場合)

サンプル瓶に入れる標本ラベル例（耐水紙）

・ラベルは当所より送付する（同等の耐水ラベルを使用する場合は事前に担当者に確認すること）

表↓





裏↑

サイズ： 縦 3cm×幅 8cm 程度